

# 一向

一向で思いつく言  
葉は何でしょうか。  
「いやー一向に思い

浮かびません。」あ、ありましたね。その他

にも「一向に動かない」「一向に動く気配がない」という使

われ方があります。

一向とは一般的に、ひたすら・ちつとも・まったくと、い

う使われ方をしているようです。

それでは、仏教ではどうかといいますと、日本史で、一向

一揆と習ったことはないでしょうか。戦国の世、封建社会の

中で、真宗教団が守護大名や領主と対立して起こした一揆

のことです。この一揆は、各地で起き、戦国大名はかなり苦

しめられました。一向とは、浄土真宗の事を表す言葉でもあ

ったのです。他の修行を捨て、阿弥陀如来の名を称え、ひた

すらにおまかせするので一向宗と呼ばれたのです。ところ

が、八代目蓮如上人は、一向宗の呼び名は、

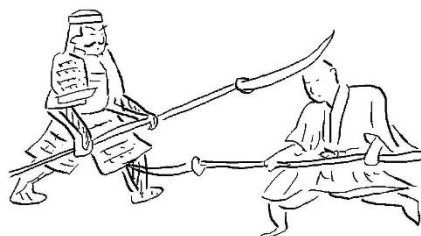
間違いではないが、これは他の宗派が我が

方と呼ぶときに使うものであり、親鸞聖人

は浄土真宗と言われているのであるから、

浄土真宗と呼ぶのが正しいと御文章で言

われています。



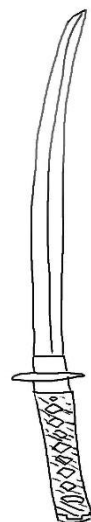
報恩講の打上げで、  
近所の子供らが、  
さんみらや、煮物を  
おいしく食べていたの。  
ちよつとうれしかった。夏井先生

こんなところに

# 仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

# 一句



プレバト!!という番組がおもしろい！各方面の先生

をお呼びして、出演者の作品を査定するという番組で

す。特に、俳句のコーナーの夏井先生と梅沢富美男さん

の掛け合いは絶妙です。この番組のおかげで、俳句ブー

ムが起きているそうです。たったの十二句で、いろいろ

表現できるのでから日本語とはすごいものです。

さて、今回の「一句」ですが、実は俳句だけに限られ

たものではありません。仏教では特に、禅の教えの中で、

非常に厳しい使われ方をしています。悟りをただ一句で

表せと言われるのです。悟ること以上に悟りを言い表す

ことに重きを置くからです。禅語は、なかなかおもしろ

いですよ。

眼不自見、刀不自割

(眼は自らを見ず、刀は自らを割かず)

〈宋の禅僧大慧〉

自らを見ることはできません。だか

ら、仏の眼が必要なのです。

